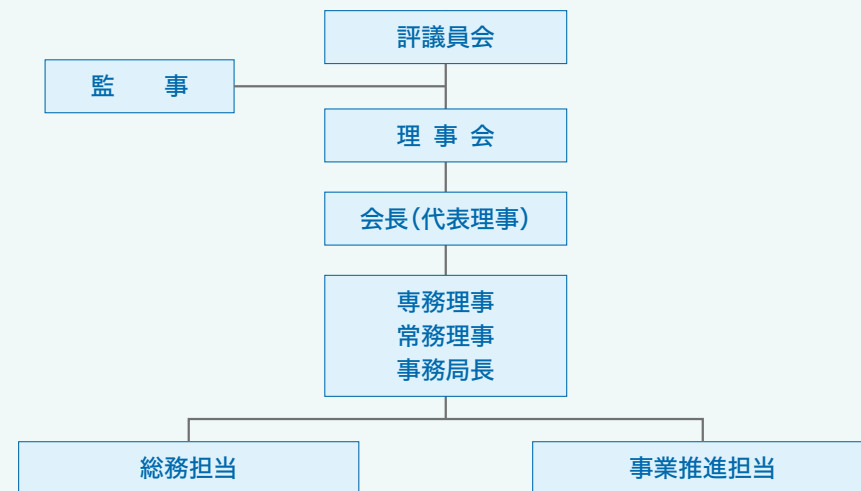


財 団 概 要

沿 革	昭和62年11月25日設立 平成23年4月1日 公益法人制度改革に基づき一般財団法人へ移行
所 在 地	石川県金沢市片町2-2-15 北国ビルディング4階
基本財産	3億円
役 員	会長（代表理事）金井 豊 評議員8名 理事8名 監事2名
設立目的	北陸地域における産業の高度化及び新産業の創出等に関する調査、研究、支援等を行うことにより、北陸地域の産業の活性化及び活力ある北陸地域経済の実現を図り、もって我が国経済の健全な発展に寄与することを目的とする。
主な事業	1. 北陸地域の産業の活性化に関する調査、研究及び企画 2. 北陸地域の産業の活性化に関するプロジェクトの実施に必要なコンサルティング及び支援 3. 北陸地域の産業の活性化に関する事業に対する助成 4. 北陸地域の産業の活性化推進のための普及啓発 5. 前各号に掲げるもののほか、本財団の目的を達成するために必要な事業

組織図



入会のご案内

北陸地域の産業の活性化と活力ある地域経済の実現に向け、ご理解ご協力いただける企業・団体・大学等の皆さまのご入会を心よりお待ちしております。

年 会 費 1口 10万円

会員の特典

- ・企業・団体のニーズと大学等の研究シーズとのマッチングの相談等が受けられます。
- ・県内外の産学官のネットワーク形成に参画する機会が得られます。
- ・当財団が主催する講演会・セミナー等に優先的に参加できます。
- ・その他、会報誌等の各種サービスが受けられます。

一般財団法人北陸産業活性化センター

〒920-0981
石川県金沢市片町2-2-15 北国ビルディング4階
TEL：076-264-3001
WEB：https://www.hiac.or.jp/

限らない可能性を求めて――

一般財団法人

北陸産業活性化センター



THE HOKURIKU INDUSTRIAL ADVANCEMENT CENTER



会長 金井 豊

ごあいさつ

当財団は、昭和62年の設立以来、北陸地域の産業の活性化に寄与すべく事業を行ってまいりました。近年は、ビッグデータ、AI、5Gといったデジタル技術を活用した生産性向上や新たな付加価値創出が産業界における共通課題として認識され、100年に一度の大変革期の中にあると言われています。このような中、北陸地域がデジタル化のモデル地域となるべく事業活動を展開いたす所存ですので、皆さまのご理解ご協力をお願い申し上げます。

事業内容

プロジェクト実施に必要なコンサルティングおよび支援活動

技術アドバイス・コーディネート活動

産学官金と連携し、ヘルスケア、伝統産業等の製造業を中心に、北陸の優れた独自技術によりイノベーションを生み出し、新たなビジネスチャンスを創出する事業について支援しています。

【主な実績】〔令和3年度～〕

- ◆石川県産間伐材を活用したアロマオイル・ビジネス支援
⇒石川県成長戦略ファンドへの申請を支援
- ◆ドローンレーザー測量技術の電力設備管理への導入支援
- ◆社史製作業務の生産性向上に向けたAI導入支援
⇒富山県IoT・AI活用ステップアップ補助金への申請を支援
- ◆能登珪藻土を活用したピザ窯の高機能化及び販路開拓支援
⇒石川県成長戦略ファンドへの申請を支援
- ◆AIを活用した設備設計に関する新事業創出支援
⇒経済産業省事業再構築補助金への申請を支援
- ◆鋳物用電気炉更新による生産性向上支援
⇒経済産業省事業再構築補助金への申請を支援 他



【能登珪藻土を活用した電気ピザ窯】



【鋳造メーカー電気炉更新工事完成の火入れ式】

北陸3県のヘルスケア産業推進

- ◆北陸ヘルスケア産業推進連絡会
ヘルスケア産業に関わる北陸3県連携の場として、「北陸ヘルスケア産業推進連絡会」を開催し、情報交換、国等の補助事業への申請に向けた協議等を行っています。

フェムテック産業振興

令和7年度に北陸地域におけるフェムテック産業振興による地域経済の活性化と誰もが活躍しやすい社会の実現を目指し、協議会〔名称：北陸フェムテックネットワーク〕を創設しました。

具体的には、企業等における女性活躍に向けた課題を収集・把握し、「産学官医民商」のネットワークを通じて、地域の資源や技術を活用したフェムテック製品・サービスの開発と実証を支援していきます。

また、国内外の先進技術や知見を取り入れ、双方向の交流を図ることで、北陸をフェムテック産業とD E & I（ダイバーシティ・エクイティ&インクルージョン）のリーディングモデルとすることを目指します。

- ◆フェムテック産業振興研究会〔令和6年度〕
- ◆北陸地域におけるフェムテック産業振興の可能性研究会〔令和5年度〕



地域経済を動かす新たな力となる
北陸フェムテックネットワーク



【北陸フェムテックネットワーク
設立総会】

共催・後援等事業

北陸地域の産業の活性化・活力ある地域経済に資する事業を他機関と共催する他、後援による支援も行っています。
◆Matching HUB Hokuriku〔共催〕 他

助成事業

新事業創出助成事業〔令和3年度～〕

企業や大学等が実施する3年以内の実用化・事業化を目指す取組に対し、資金面での支援を行っています。

採択年度	研究テーマ	採 択 先
令和7年度	AI対話型・御朱印オーダーメイドサービス	合同会社チェーンデザイン
	小型立型マシニングセンターのX軸ストローク延長用アタッチメントの開発および販売	ツダコマテクノサポート株式会社

令和6年度	災害復旧時に適用可能な柱材用大口径ボルトの簡易分離装置の開発	金沢大学
	変形性膝関節症の治療における性能評価サービスの事業化	金沢医科大学
令和5年度	耐久性と印刷性を兼ね備えた超高耐久性越前和紙の開発	有限会社小畑製紙所
	ベッドサイド型ブレイン・マシン・インタフェースによる脳卒中片麻痺のためのリハビリテーションとその実装	公立小松大学
令和4年度	地域主導のカーボンネガティブを実現する、ロータリ式小型反応炉を用いた熱炭併給事業開発	北酸株式会社
	かぶら寿し乳酸菌を使用したお米ヨーグルト（麹甘酒ヨーグルト）と「腸活スイーツ」の開発及び「D to C」プラットフォームの構築	網善商店株式会社

国等の委託・補助事業

経済産業省補助事業（J-NEXUS 産学融合先導モデル拠点創出プログラム）

- ◆「北陸RDX」〔令和3年度～令和7年度〕
北陸地域の自治体と国立大学、経済団体が構成する「北陸DXアライアンス（HDxA）」を設置し、北陸地域の産業資源とDXを組み合わせて、次世代に向けた新産業を生み出す「Regional Digital Transformation（RDX）」を推進しました。
具体的には、農業や伝統工芸の技術・ノウハウの伝承、未利用再生可能エネルギー資源の活用、工作機械の高度化、地域の課題に対するDXとESG投資資金といった新たな資金調達手段を含む支援などにより、北陸地域の産業の高度化や新産業の創出、ポストコロナの新たな地域振興モデルの創造を目指しました。令和8年度以降は「新生北陸RDX」が当事業のネットワークを継承します。



【HDxA総会】

経済産業省委託事業（地域企業イノベーション支援事業 等）

- ◆モデルベースシミュレーション技術の向上による競争力強化〔令和2年度〕
- ◆工作機械産業におけるCPS（Cyber Physical System）導入による競争力強化〔令和元年度〕
- ◆北陸地域における先端ものづくり産業の国際競争力強化事業の創出〔平成30年度〕
- ◆生活習慣病の予防・改善を目的とした公的保険外サービス関連企業ネットワーク創出・支援事業〔平成29年度〕



【デジタルモデル研修】

文部科学省補助事業（地域イノベーション戦略支援プログラム）

健やかな少子高齢化社会の構築をリードする「北陸ライフサイエンスクラスター」の形成〔平成25年度～平成29年度〕他
【研究開発の成果品】
◆株式会社医学生物学研究所「迅速交代取得装置」 ◆東洋紡株式会社「小型化学発光免疫自動分析装置 POCube®」他

普及啓発活動

●技術シーズ発表会の開催

- ◆イノベーションシーズ講演会（国立研究開発法人 産業技術総合研究所と共催）〔平成12年度～〕

●講演会・セミナーの開催

- ◆北陸産業活性化フォーラム（北陸経済連合会 他と共催）〔平成24年度～〕

令和7年度	・講演『ペロブスカイト太陽電池の実用化に向けた戦略と研究開発』 ・講演『地域と共生した再生可能エネルギーの普及拡大に向けた取組』
令和6年度	・講演『生成AI活用の最前線 ～観光、医療、ビジネスにおける挑戦と可能性～』 ・講演『国内のDXや生成AIの取組状況と経済産業省の支援策について』
令和5年度	・講演「来年度から始まる健康日本21第三次を見据えた職域ヘルスケア～女性と若年層のウェルビーイング（健康）の実現に向けて」 ・講演「新しい健康社会の実現～健康経営の推進とPHR(Personal Health Record)の活用～」
令和4年度	・講演「産学連携にあたり ～知的財産権の取扱いが関連する契約を中心に～」 ・講演「障害者による粗飼料生産での機械利用とヒツジ生産を支援する技術開発」 ・施設見学：石川県立大学 生物資源工学研究所 食品科学科



【北陸産業活性化フォーラム】



【デザイン思考による事業創出
ワークショップ】

- ◆デザイン思考による事業創出ワークショップ（バイオデザインワークショップ）〔令和4年度～〕

●会報誌の発行

賛助会員や関係先を対象に、年2回会報誌を発行し、当財団の事業活動状況や産業の活性化に資する情報提供、賛助会員の事業紹介等を行っています。

●展示会への出展

北陸地域で開催される展示会に出展し、当財団の事業活動状況等を紹介しています。

- ◆Matching HUB Hokuriku〔共催〕
- ◆北陸技術交流テクノフェア
- ◆富山県ものづくり総合見本市（T-Messe）他



【Matching HUB Hokuriku】